

ふくしま 市議会 だより



市の鳥
シジュウカラ

小鳥の森40周年

子どもたちが自然との触れ合いの中で健やかに成長することを願い、自然を学習する場として、昭和58年11月に開園しました。



オオルリ



カワセミ



キビタキ



小鳥の森ネイチャーセンター



カタクリの花
(3月下旬から4月上旬頃)



サンコウチョウ

市政を問う！

一般質問Q&A

くらし・安全



空き旅館、
廃旅館への
防火対策

川又 康彦



Q 持ち主が市内にいない空き旅館、廃旅館での不審火が続いているが、どのような防火上の対策を取っているのか。

A 空き旅館などの管理状況を把握するため、定期的に窓ガラスの破損など建物内に侵入される恐れがないか、建物外周に燃えやすいものがないかなど管理状況調査を実施している。

また、飯坂温泉で発生した2件目の火災発生翌日の5月22日から、消防署、地元消防団、警察署が連携して夜間巡回警備を実施し放火されにくい環境作りに努めている。

なお、空き家関係部局と連携し、所有者などに対する注意喚起を行い適切な管理を要請していく。

その他の主な質問

○※チャットGPTの活用

○部活動の地域移行

○動物愛護の各種ボランティア

※アメリカのベンチャー企業が開発したAIとの対話ソフト。質問を入力するだけですぐに自然な回答が返ってくる。幅広い分野で活用が想定され、企業などでの利用が広がっている。

行財政



平和事業

丹治 誠



Q 今年開催の人権と平和展の際に被爆体験の語り部の招致など、平和宣言50周年記念の関連イベントを実施すべきでは。

A 本市の平和宣言から50年の節目を迎える今年の人権と平和展では、3つの関連イベントを新規企画している。まずは、広島市から被爆体験伝承者を招いての平和講演会の開催、次に、被爆体験者の証言を基に広島市の高校生が描いた原爆の絵の展示、また、福島大学環境放射能研究所の協力によるロシア侵攻前のウクライナの写真展示を行う。

国際情勢が不安定さを増す中、戦争の悲惨さと平和の尊さを再認識していただける機会とする。

その他の主な質問

○朝河貫一博士を顕彰する事業

○古閑裕而氏作曲の広島、長崎と由来のある曲の展示

○（仮称）もりのあひ認定こども園化による定員増の私立幼稚園への影響

文化・スポーツ



ふくしまシティ

ハーフマラソン

石山 波恵



Q 成果や課題を踏まえ、より良くしていくための見解は。

A 今回予想を超える企業・団体から協賛を得て、ボランティア、応援隊、市民が一体となって全国に魅力を発信できた。

市民の自発的な参加でこのような形を実現できたことは大変感謝している。課題については関係者と共有し、次回開催に向けて参加者目線でブラッシュアップを進める。

他の大会と比較すると女性の参加が少なく、もっと女性やお子さんにも参加しやすい仕掛けや参加のすそ野を広げていく取り組みも必要と考える。

全国から多くのランナーが集まる本市の象徴的なスポーツイベントとなるよう目指す。

その他の主な質問

○福島駅東口再開発ビルのバンケット機能

○来春の観光戦略

○もりのあひサイクルのヘルメット着用対応策

産業・経済

地域おこしに

関わるお酒

石原 洋三郎



Q 市としての関わり、支援策は。

A 純米吟醸「あらかわ」は、荒川区の職員や住民の方々の田植え、稲刈りへの参加、荒川区の協力を得て新酒完成PRや協力店への販売促進活動を支

援している。

純米吟醸「精一杯」は、銀座ミツバチプロジェクトや市の地域振興団体と連携し、田植えと稲刈りの体験ツアーの受け入れ、地元中学校と連携した田植えにも協力している。

土湯温泉町地区のどぶろくや吾妻地区のワイン造りでは、地域おこし協力隊による地域一体となった酒づくり、大笹生地区のブルワリーでは、支援事業により醸造設備や販売・飲食ブースを新設しており、今後も地域とのつながりによる酒づくりを支援し、販路拡大などに協力していく。

その他の主な質問

○山菜の出荷状況

○ユズの再生に向けた再興策

○古閑裕而記念館入館料の優遇措置



果樹剪定枝の焼却

阿部 亨



Q 野焼きによる焼却を条件付きで認めるべきでは。

A 病害虫による被害を受け、被害拡大を防ぐ手段が、園地で剪定枝を焼却する以外になく真にやむを得ない場合は、特例的に認められるものとし、焼却の際は煙や臭いなど周辺環境に配慮いただくことをお願いしている。

しかし、農作業に伴う野焼きは、煙が隣接する住宅地に流れるなどの通報が寄せられ、また、廃棄物の処理及び清掃に関する法律においてもやむを得ないとされる場合を除き認められない。

その他の主な質問

- 公設地方卸売市場施設再整備計画の進捗状況
- ゆうやけベリーのブランド化
- ふくしまシティハーフマラソンの特徴

福祉・健康



乳がん検診

梅津 一匡



Q 早期発見・早期治療につなげるため35〜39歳を対象に、市独自で乳がん検診の対象年齢を拡充すべきでは。

A 乳房内の乳腺が発達している40歳頃までは、乳がん検診で実施している乳房X線検査、マンモグラフィでは乳腺が白く写ってしまい、異常がわかりにくいいため、国の指針に基づき検診年齢を40歳以上としている。

技術的課題もあることから、現時点では30代への検診拡大は考えていないが、若い頃から自分の乳房の状態に関心を持つ生活習慣、ブレスト・アウェアネスの重要性を認識してもらうセミナーなどの取り組みを強化する。

また、乳房に異常を感じた場合に専門医療機関への早期受診につながるよう、積極的な周知・啓発に努める。

その他の主な質問

- 公共施設の工事現場見学会
- 仕事と子育てを両立できる職場環境の整備
- 電動キックボード利用時の交通法規の遵守

マイナンバー



の重大事案
村山 国子



Q 保険証や通帳への登録において別人とひも付けされる重大事案が続出している。

別人の情報に基づいて医療行為や薬剤投与が行われてしまうのでは。

A 全国的にマイナ保険証の別人へのひも付けが行われた事案が発生していることは、重大な事案と捉えている。

国からの通知により、資格情報の総点検の実施と事務処理の取扱いが示されたことから、市としても対応してきた。

また、国においても、医療や投薬に係るデータの総点検を実施していることから、今後は適切に事務処理がされると認識しているが、引き続き適切な運用を行うよう国に対して働きかけていく。

その他の主な質問

- 国民健康保険税の子どもの均等割減免
- 蓬萊地区の道路法面の除草
- マイナ保険証の短期被保険者証・被保険者資格証明書

子ども・子育て



遊び場の充実
後藤 善次



Q 比較的市街地に近い場所に幅広い年齢層が利用できる屋内型の子どもの遊び場を設置してはいかがか。

中心部に屋内施設が求められる背景には、暑さ寒さの振幅が大きくなっている中で、快適に遊べる屋内が求められていることと利用者ニーズとのミスマッチがあるかと思われる。

中心部の施設としてこむこむ館があるが、新鮮味が薄くなってきたことや駐車場がないことから、中心部の拠点の遊び場としてあまり評価されていないのではないかと考えている。

しかしながら、将来世代の負担を増やさないよう施設全体として縮小に取り組んでいるところであり、こむこむ館の再生により、中心部の遊び場需要に対応していきたい。

こむこむ館では、遊び場としての機能のリニューアル、子どもライブラリーと喫茶との融合、駐車場の確保を図っていきたいと考え、検討を始めていく。

ふくしま田園中枢都市圏全体で見ると、全国的にも子どもの施設が集積した非常に充実した地域になっているので、(仮称)ふくしま圏域親子deおでかけマップとして取りまとめ、子育て世代に広域的な利用を促す予定である。

その他の主な質問

- マイナンバーを使った投票用紙の電子申請
- (仮称)市民センターの現場体験見学会
- 障がい者の情報格差解消

まちづくり



福島駅東口地区
第一種市街地
再開発事業
斎藤 正臣



Q バンケットを整備し誘致するべきでは。

A 再開発ビルの中にバンケット機能を組み込むことは現在できない状況だが、経済活動の回復に伴い、会食需要も回復傾向である中、駅周辺でのバンケット機能の早急な充実が必要であるということは、市も経済界も認識が一致しており、今後、経済界とも連携しながら、駅周辺におけるバンケット機能の強化に取り組むとともに、必要に応じて政策的な誘導を含めて検討していきたい。

ケータリングサービスは活用できるように考えており、その場合、会食する場合は、会議室を使えばできるが、配膳場所や一定の動線などが必要となる。再開発ビルの機能のなかで対応できるようにしていきたい。

その他の主な質問

- 福島駅東口まちづくりの担い手
- 福島駅前交流・集客拠点施設の管理運営主体選定の競争性確保
- 福島駅東口路外駐車場の現況



ジェンダー教育

佐原 真紀



Q 女子児童・生徒のスラックス着用に対する見解は。

A 市の小・中学校で女子児童生徒のスラックス着用を認める学校は徐々に増えている。

スラックスの着用は、気候や動きやすさなどの機能性もとより、ジェンダー平等の観点から選択の幅を広げることが重要であり、引き続き、児童生徒、保護者の思いなど、多面的な視点で検討することが大切である。

その他の主な質問

- 小中学校の性教育の課題
- ふくしまシティハーフマラソンの反省点
- 選挙公報の配布先の拡充



修学旅行の引率に伴う教員の施設入場料

小熊 省三



Q 自己負担となっている拝観料・入場料を使用料及び賃借料として予算計上すべきでは。

A 市では、修学旅行の引率に伴う教員の施設入場料などについて、教員の自己負担となっている。

今後、現状の把握に努め、予算措置について検討する。

- その他の主な質問**
- 就学援助における修学旅行費の支払い
 - 核兵器廃絶平和都市宣言を知らせる掲示物
 - 生活保護受給者の自動車保有



小中学校

トイレへの生理用品設置

佐々木 優



Q モデル校実施の所感は。

A 生理用品をトイレ内に設置することについて、衛生面の懸念があったがいたずらもなく、衛生的な環境を保持することができた。

アンケート結果から、生理の貧困など経済的な理由との関連は低いと捉えているが、これまでの保健室の利用と比べると多くの利用があった。自分のものを使つたから利用していない生徒が多い反面、生理用品の配置場所については、多くの生徒がトイレの個室がよいと答えるなど、評価が難しいもののトイレに生理用品を設置する必要性はあるものと考える。

学校への衛生用品設置に関する検討委員会を立ち上げ協議した結果、他の中学校の実態も早急に調査すべきとの意見があったことから、学校トイレへの生理用品設置にむけた調査を至急実施していく。

その他の主な質問

- 小中学校トイレへの生理用品設置、他自治体の事例研究
- 小中学校への性教育出前授業実施
- 性の多様性・パートナーシップ制度

市議会の議論をぜひご覧ください

福島市議会では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会議を傍聴いただける人数を制限しておりましたが、6月定例会議より元の定員に戻し、本会議は一度に64名までご覧いただけることとなりました。氏名や住所の記入などの手続きは不要で、市役所7階議会事務局前の受付で傍聴証をお受け取りいただければ傍聴いただけますので、ぜひお越しください。なお、会議の日程などは議会事務局にお問い合わせいただくか、市議会ホームページをご覧ください。

緊急会議を開催 速やかな対応が必要な議案を審議

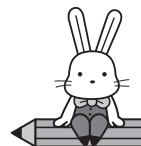
4月25日に緊急会議を開催し、本市初の義務教育学校として令和7年4月の開校を予定している松川地区義務教育学校の工事請負契約の件と物価高騰対策としての低所得の子育て世代・住民税非課税世帯への特別給付金や小中学生の学校給食費支援のための補正予算など、速やかな対応が必要な議案などを審査し、提出された議案はすべて可決されました。

緊急会議で可決された議案による主な事業

●工事請負契約（松川地区義務教育学校）

※義務教育学校とは：1人の校長の下で、1つの教職員組織が小学校から中学校までの9年間の義務教育課程を一貫して行う学校の形態。

- 子育て世帯生活支援特別給付金
- 住民税非課税世帯等生活支援特別給付金
- 福島型給食推進事業の拡充



常任委員会

※各常任委員会に付託された議案審査の主な内容を紹介します。

総務

◆消防ポンプ自動車の更新

福島市消防団第42分団（大久保）1部南町に配備の消防ポンプ自動車を更新する。

排気量2,500CC以上のディーゼルエンジン、4輪駆動式のオートマチック車、乗車定員は8名、契約金額は2,183万5,000円。

(主な質疑と答弁)

問：物価高騰による契約金額への影響は。

答：同種の消防ポンプ自動車に係る契約金額の推移として、平成30年度は1,566万円、令和元年度と2年度は1,749万円、令和3年度は1,797万円余、令和4年度は1,980万円であったが、物価高騰の影響により、今回入札した結果、契約金額のおりとなった。



文教福祉

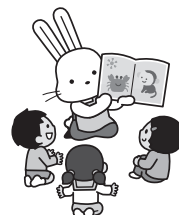
◆(仮称) もりあい認定こども園整備事業

森合幼稚園を建て替え、令和8年4月の開園に向け、新たに認定こども園を整備する。保育の受け皿を確保するとともに、西部エリアの拠点施設として地域の幼児教育・保育の質向上やインクルーシブ教育・保育の推進、休日保育など多様な保育ニーズへの対応を図る。

(主な質疑と答弁)

問：認定こども園整備による入所保留解消への効果は。

答：市全体の令和4年10月時点の潜在的待機児童263人中、約100人となるなど保育需要が高い西部エリアに、保育定員90名の認定こども園が整備されることで、本市の入所保留解消に大きな効果がある。



経済民生

◆施設整備事業（テニスコート張替え）

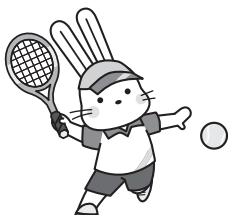
インテックテニスガーデン（森合運動公園テニスコート）の、摩耗やめくれの発生により利用を停止しているコート2面について、人工芝の全面的な張替えを行う。

(主な質疑と答弁)

問：特定のコートが摩耗しないための対策は。

答：利用停止中の2面は、管理棟の目の前にあり、利用が集中し摩耗が進んだ。

今後は、特定のコートに利用が集中し、コートが摩耗しないよう、利用者にご理解をいただき、利用を分散化させるなどの対応を検討・実施する。



建設水道

◆マンション管理計画認定等申請手数料の規定

マンションの管理の適正化の推進に関する法律の一部改正に伴い、本市においても管理組合が策定した管理計画の認定を開始する。

令和5年度税制改正により導入された管理計画の認定を受けたマンションを対象とした固定資産税の新たな減額措置と併せ、マンション維持管理の適正化を促進するため、マンション管理計画の認定申請に対応する手数料を規定する。

(主な質疑と答弁)

問：認定したマンション管理計画について、計画の進捗などに対するチェック機能はどのようになるのか。

答：認定申請の際に、こういった長期修繕工事をいつ実施するかなどの具体的な計画が示されるため、計画年度における工事の実施状況など、市で状況を確認していく。



～議案等の審議結果～

各議案の概要や資料は
こちらからご覧ください。



4月25日緊急会議

〔市長提出議案〕

区分	件名	結果
5年度補正予算	一般会計	○

6月定例会議

〔市長提出議案〕

区分	件名	結果
5年度補正予算	一般会計、国民健康保険事業費特別会計	○
条例制定	こども家庭庁の設置に伴う関係条例の整備に関する条例	○
条例改正	市税条例	○
	手数料条例	
	十六沼公園サッカー場条例	
	農業集落排水処理施設条例	
	指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	
	国民健康保険税条例	
	東日本大震災による被災者に対する国民健康保険税の減免に関する条例	
	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険税の減免に関する条例	
	東日本大震災による被災者に対する介護保険料の減免に関する条例	
	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する介護保険料の減免に関する条例	
	健康福祉センター条例	
	下水道条例	
人事	いじめ防止等に関する条例	○
	農業委員会委員任命	
	固定資産評価審査委員会委員選任	
	財産区管理委員選任（飯坂町財産区）	
工事請負契約	財産区管理委員選任（青木財産区）	○
	（仮称）市民センター整備事業 立体駐車場工事	
工事請負契約 一部変更	旧破碎工場等解体工事	○
	余目小学校屋内運動場改築事業 建築本体工事	
財産取得	除雪ドーザ	○
	消防ポンプ自動車	
財産処分	おおぞらインター工業団地F区画	○
その他	福島県市町村総合事務組合規約変更	○

〔委員会、議員提出議案〕

区分	件名	結果
意見書	地方財政の充実・強化を求める意見書	○
	「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書	○

〔請願・陳情〕

区分	件名	結果
請願	国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書提出方について	○
陳情	福島交通市内路線バス・飯坂電車障がい者乗車運賃無料化に関することについて	×
	福島市条例に関することについて	×
	市立森合幼稚園の定員増を伴う認定こども園化に関することについて	×
	パートナーシップ認証制度の創設を求めることについて	○
	学校給食費の無料化を求めることについて	×
	福島市の国民健康保険税の課率の軽減を求めることについて	×
	インボイス制度の実施延期を求める意見書提出方について	×
	福島市公立夜間中学の在籍期間の上限に関することについて	×
	「福島市デジタルくーぼん」に関することについて	×



複合市民施設に関する調査特別委員会

複合市民施設に関する調査特別委員会は、6月15日の本会議でこれまでの調査結果に基づく委員長報告を行いました。

【主な内容】

○議会図書室について

- ・公立図書館のレファレンスサービスを利用するなど、調査研究に資する機能の拡充を図ることができれば、議会図書室単独で必要以上の蔵書の整備を図る必要性は低くなると考えられるため、(仮称)市民センターの竣工前には、管理運営規定の策定とそれを基本とする蔵書の購入、管理の基準を整備することが必要。
- ・蔵書の配置、管理体制においても、(仮称)市民センター開館前から公立図書館の助言、協力を得ることが望ましく、早期に公立図書館との連携を開始すべき。

○今後について

- ・議会関連施設を有効活用して積極的に調査研究を行い、市民生活の向上につなげることが重要。
- ・(仮称)市民センターを市民に最大限活用される施設とするためにも、名称や愛称の決定など管理運営面を含めた施設整備や工事の進捗を確認していくことが重要であるため、今後もさらなる調査が必要。

委員長報告の全文はこちらからご覧ください



令和4年度政務活動費の収支実績をお知らせします

政務活動費は、福島市から各会派に対して調査研究その他の活動に必要な経費の一部として所属議員1名あたり月額10万円が交付されており、令和4年度の収支実績がまとまりました。

単位：円

会派名	真政会	真結の会	ふくしま市民21	公明党福島市議団	日本共産党 福島市議会議員団	耀ふくしま市議団	真の会	全体合計	
議員数	9人	8人	6人	4人	4人	3人	1人	35人	
収入 内訳	交付額	10,800,000	9,600,000	7,200,000	4,800,000	4,800,000	3,600,000	1,200,000	42,000,000
	利子	27	32	12	13	13	8	7	112
収入合計	10,800,027	9,600,032	7,200,012	4,800,013	4,800,013	3,600,008	1,200,007	42,000,112	
支出 内訳	調査研究費	22,000	0	0	30,000	0	0	0	52,000
	研修費	72,880	0	60,000	0	0	0	0	132,880
	活動旅費	2,881,188	1,213,840	2,166,880	491,520	14,720	211,440	0	6,979,588
	広報費	4,637,506	4,855,771	3,749,067	3,137,579	2,886,509	2,325,357	0	21,591,789
	広聴費	24,800	0	0	0	0	0	0	24,800
	資料購入費	72,760	10,852	110,311	60,880	230,296	71,240	0	556,339
	事務費	1,964,723	1,720,051	889,365	506,074	535,428	639,685	109,572	6,364,898
支出合計	9,675,857	7,800,514	6,975,623	4,226,053	3,666,953	3,247,722	109,572	35,702,294	
収支差引額 (市への返還金)	1,124,170	1,799,518	224,389	573,960	1,133,060	352,286	1,090,435	6,297,818	

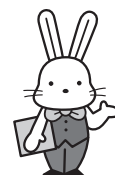
※要請・陳情活動費、会議費、資料作成費については、各会派とも支出がありませんでした。

全国市議会議長会 市議会議員表彰

全国市議会議長会において、5名の議員が表彰され、6月15日に表彰状が伝達されました。

20年以上表彰 羽田 房男 議員 高木 克尚 議員 真田 広志 議員 宍戸 一照 議員

10年以上表彰 石原洋三郎 議員





令和5年春季議会報告会・意見交換会を開催しました

議会基本条例に基づき、議会活動や市政に関する情報を市民の皆さまと共有し、市政全般について意見を交換するため、毎年春と秋に議会報告会と意見交換会を開催しています。

令和5年春季は、5月8日から12日にかけて、蓬萊学習センター分館・北信支所・もちずり学習センター・信夫学習センターで開催しました。

いただいたご意見は、議員全員で共有し、今後の議会活動にいかしてまいります。参加いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

意見交換会でのご意見の一部

- 市民の声を市政に反映させるためにも、投票率の向上に向けて、もっと議会の存在を周知・広報してほしい。
- 市全体のまちづくりのイメージを知りたい。



もちずり学習センターでの報告会・意見交換会の様子

詳しい内容はこちらからご覧ください



全員協議会で福島駅東口の再開発事業などの現状について確認しました

6月15日に全員協議会を開催し、福島駅前東口の再開発事業と市が再開発ビル内に整備予定の「福島駅前交流・集客拠点施設」の現状について説明を受け、その後、質疑を行いました。

その中で、工事費が当初の計画に比べ2割以上の増額が見込まれるため、施設計画の再調整などを検討していること、そのため、オープンが当初予定の令和8年度から9年度になる見通しであることが示されました。

主な質疑

- 問：工事の着工、オープンが1年延期になる主な理由は。
 答：工事費の縮減に向けて調整しており、事業計画にチェックをかけ、まず工事費を縮減し、それにより他の収入、支出の調整にも時間を要するため。

市議会だより特別号を発行します

7月9日に福島市議会議員一般選挙が行われ7月31日から新たな議員の任期が始まりました。

今後決定する新しい議会の構成などをお伝えするため、市議会だよりの特別号（9月1日予定）を発行いたします。

また、市議会ホームページでの新しい議員紹介ページの公開は8月中旬ごろを予定しております。

9月定例会議開催予定(9月1日～9月25日)

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					本会議(定例日)	
3	4	5	6	7	8	9
				本会議(代表質問)	本会議(代表質問・一般質問)	
10	11	12	13	14	15	16
		本会議(一般質問)		常任委員会		
17	18	19	20	21	22	23
	(敬老の日)	決算特別委員会(分科会)		決算特別委員会(全体会・分科会)		
24	25	26	27	28	29	30
	本会議(採決等)					

◆本会議、委員会ともどなたでも傍聴いただけます。委員会の傍聴など詳しくはホームページをご覧ください。

◆9月定例会議で審議する請願・陳情の締め切りは、9月4日(月)午前11時です。

◆市議会広報に関するご意見をお寄せください。
 〒960-8601 福島市五老内町3番1号
 電話 024-525-3776 FAX 024-534-2520
 福島市議会 広報委員会あて

◆市議会ホームページをご覧ください。
<https://www.city.fukushima.fukushima.jp/gi-soumu/shise/shigikai/>

発行：福島市議会 編集：広報委員会